

当院での疫学研究（調査）にご協力ください

「乳癌が原因で起こる脳転移」に関する研究・調査を行います。

当院乳腺・内分泌外科では、疫学研究「乳癌における脳転移検体を用いた基礎的検討」を行います。

この研究は、全国32箇所の医療機関との共同研究です。

対象は、2001年4月1日 から 2012年12月31日 の期間に

当院で乳癌が原因で起こる脳転移についての医療を受けられた方です。

研究（調査）実施期間は 2016年3月31日まで です。

診療記録などを調査集計し、すでに摘出されている検体を用いて研究を行いますので、新たな診察や検査の必要はありません。

研究担当者が、対象となる方の診療記録（カルテ）や画像検査データ、試料などの情報を調査・集計します。

当院外へお名前や個人情報ができることはありません。

必要な医療情報のみを集計し、個人情報管理には十分に配慮いたします。

なお、個人情報などの管理方法を含むこの研究の実施については、

当院の臨床研究審査委員会の審査による病院長の承認を得ています。

この研究にご自分の診療記録や検体を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この研究でのご自分の診療記録の使用や参加をお断りになっても、

通常の診療などで不利益を受けることは全くありません。

上記の調査期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

研究参加や情報利用のお断り、その他ご不明な点については、
担当医師または下記の当院担当者までお問い合わせください。

—お問い合わせ先—

新潟県立がんセンター （電話：代表 025-266-5111）

担当診療科 乳腺外科（内線：2850）担当：神林 智寿子